

震災後から現在、そして三年目へ

気仙沼における今後の支援活動

気仙沼PLUS(気仙沼復興協会)

塚本 卓



状況把握の必要性

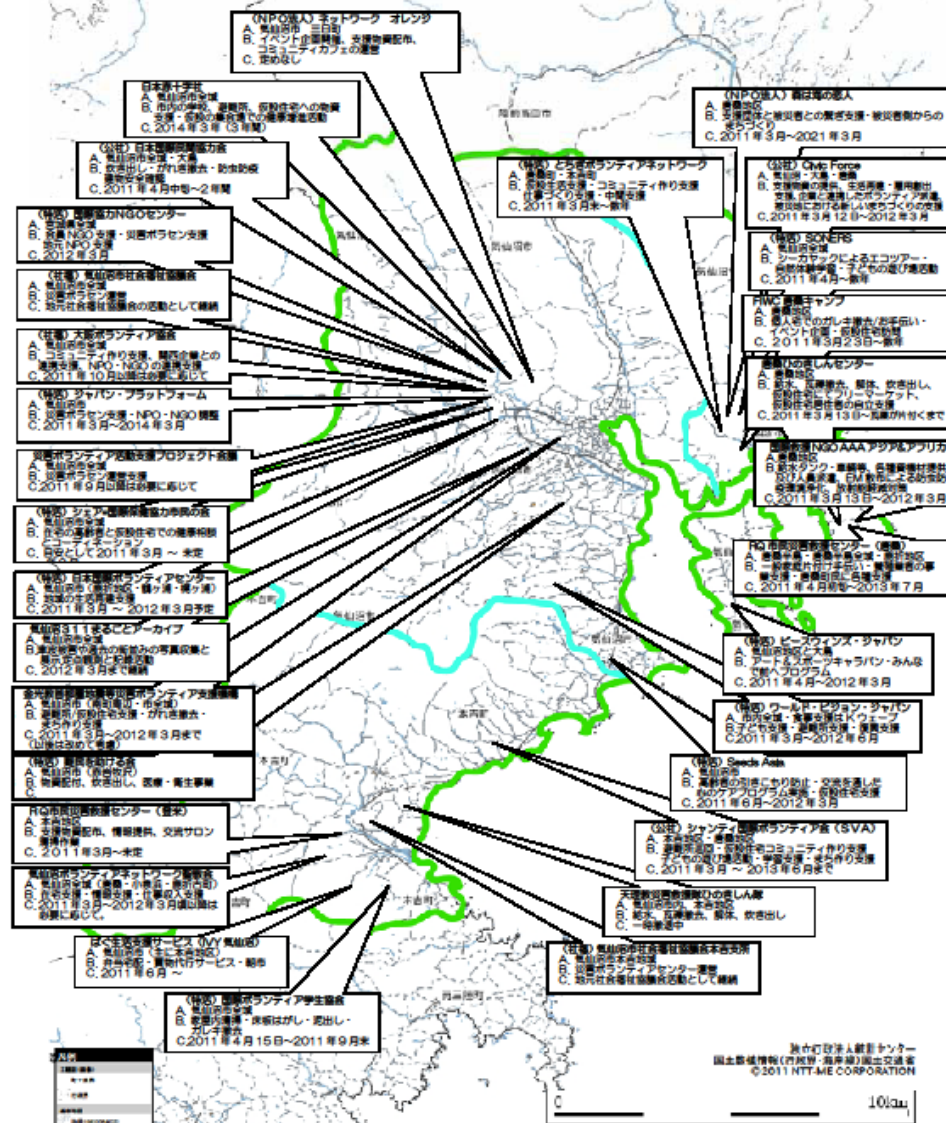
- ・ 誰が、どこで、何をやっているか？
- ・ 清掃・物資配布・炊き出し等の効率化



情報共有の場づくり

気仙沼市で復興支援活動中の
NGO・NPO・ボランティア団体

団体名
A.主な活動地
B.主な活動内容
C.活動期間



気仙沼市震災復興市民委員のみなさま

2011 年 6 月 21 日

今回の震災により亡くなられた方々とそのご遺族、ご自宅や職場を失われた方々など、被災されたみなさまに心よりお見舞いを申し上げます。

また、3月11日以来、過酷な状況下での救援復旧活動本当におつかれさまです。

私たちは、これまで気仙沼市内において、地元のみなさまの避難生活・生活再建をお手伝いしてきたNPOやNGO、ボランティア団体のネットワークです。今後も唐桑、気仙沼、本吉の各地域で、地域の方々の声を聞きながら、共に悩みながら、復旧支援活動をお手伝いさせて頂く所存です。

今後の復興プランづくりにおきましては、気仙沼に1つでも多くの家族が残り、若い世代の方々が「ここで、子育てをしたい」お年寄りの方々が「ここで、老後を過ごしたい」と思えるような「まちづくり」を目指しておられることと思います。そのためには、市民のみなさまの各々が参加し、自らのくらし方や働き方、子育てや老後の過ごし方について考え、デザインし、創っていけるようなまちづくりの仕組みや運動が必要だと思ひます。

私たちは、地域の活性化、人々が集まる場づくり、子供が元気に遊べるまち、などで、まちづくりをお手伝いしたいと考えております。産業やインフラの復興と並行してみなさまが推進なさる、環境や教育、福祉の視点を大切にした「人のくらし」を中心に据えたまちづくり事業を、今後ともお手伝いさせて頂きたいと私たちは願っています。

賛同団体：NPO法人 森は海の恋人、社会福祉法人 気仙沼市社会福祉協議会、気仙沼ボランティアネットワーク聖敬会、ジャパン・プラットフォーム（JPF）、震災がつなぐ全国ネットワーク、（特活）国際協力NGOセンター（JANIC）、災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（調整中）、天理教災害救援ひのきしん隊、大阪ボランティア協会、金光教、FIWC、RQ市民災害救援センター、IVY（国際ボランティアセンター山形）気仙沼、（公社）Civic Force、公益社団法人 日本国際民間協力会（NICCO）日本国際ボランティアセンター（JVC）、とちぎボランティアネットワーク、シードアジア、（公社）日本国際民間協力会（NICCO）、（公社）シャンティ国際ボランティア会（SVA）（順不同）

平成 23 年東北地方太平洋沖地震 気仙沼市災害対策本部



気仙沼市での連携の取り組み ①

「気仙沼NPO・NGO連絡会」 （気仙沼地区/金曜）

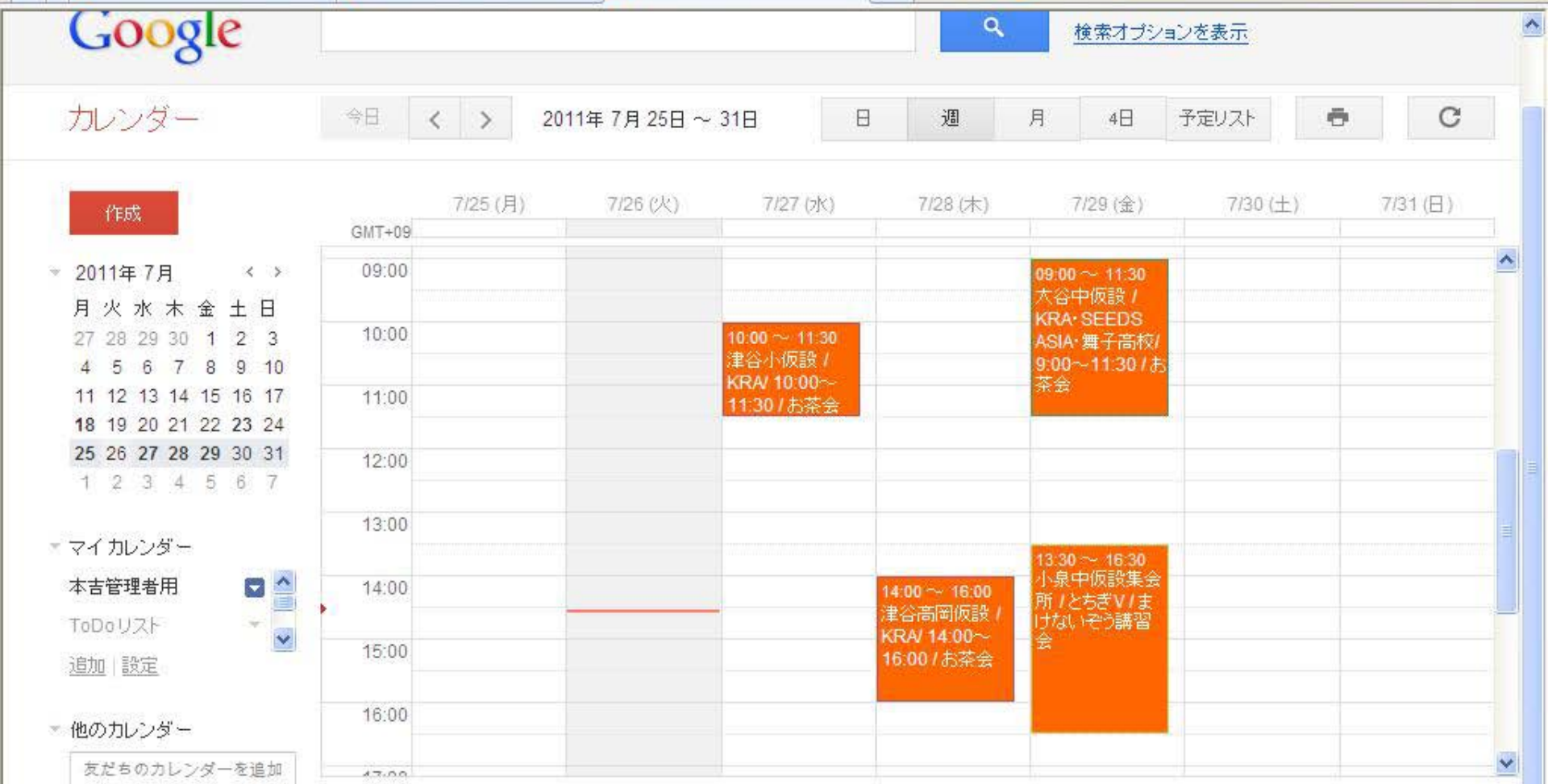
「唐桑ボランティア団」 （唐桑地区/水曜）

「もとよしボランティア連絡会」 （本吉地区/木曜）

※行政・社協・支援団体が参加

緩やかな連携

- 合併以前の地域毎に“顔”の見える関係
- 活動から見えた具体的な問題を共有し、
各々の活動の確認、反省、相談
- 「しなければならない」という指示ではなく、
「したほうがよい」というアドバイス



仮設住宅ごとの「活動カレンダー」

気仙沼市での連携の取り組み ②

「仮設住宅分科会」 （住宅課・福祉事務所等 / 第14回）

「まちづくり分科会」 （まちづくり推進課 / 第2回）

「しごと分科会」 （産業振興課/第2回）

「こども分科会」 （教育委員会・福祉事務所/第1回）

「歴史・文化分科会」 （まちづくり推進課/第1回）

「地域別支援者ミーティング」

（健康増進課・包括支援センター・社協・民生委員・各地域月一回）

※行政・社協・支援団体が参加

気仙沼市とNPO・サポートセンター・社協等の協働イメージ図





連携から生まれたもの

- 震災後発足組織の底上げ
- 内外組織との繋がり強化
- 制度の交通整理
- 市長との懇談会開催
- 公営住宅検討会への要望吸い上げ

気仙沼市での連携の取り組み ③

観光戦略会議

「戦略会議」 (観光課/第10回)

「基本方針部会」 (観光課/第11回)

「コンテンツ検討部会」 (観光課/第10回)

「施設部会」 (観光課/第7回)

「コミュニケーション部会」

(観光課・まちづくり推進課/第10回)

※行政・支援団体・民間が参加



長期支援に向けての問題点

- 外部支援団体の減少
- 地元の人材不足
- 情報の伝達不足
- 仮設～公営住宅への支援
- 住民不在のまちづくり



市民活動のための ネットワークづくり

更なる連携を目指して



- ①まちづくり支援
- ②連絡会運営
- ③情報の集約・発信

気仙沼型の間支援を！

①まちづくり支援

- ・全市的/各地区/市外のまちづくり情報の共有
- ・各地区住民や業界/団体とのネットワーク構築と促進
- ・各地区からのまちづくりに関わる要請への対応
- ・地域の人材育成、支援団体/専門家等のネットワーク共有
- ・全市的に行うべき項目の検討と課題解決/専門家派遣

②連絡会運営

- ・ 支援団体の情報共有
- ・ 地元団体との連携強化
- ・ 3地区連絡会の情報共有強化

③情報の集約・発信

- ・ 全市的/地域別まちづくり情報の可視化
- ・ 気仙沼の住民/支援者向け
- ・ 市や住民が行うまちづくりの記録と情報の整理
- ・ 大学ネットワークの情報発信